

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年2月2日

住 所 さいたま市大宮区北袋町1-93-1不二ビル新都心館1階

県内企業等の名称 株式会社ウィザード

代表者役職 氏名 代表取締役 小林 仁

株式会社ウィザード はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「共学共伸(共に学び共に成長する)」に基づき、学習サービス事業およびキャリア形成支援事業を通して、自律型キャリア形成・ダイバーシティ(多様な働き方)を自ら実践するとともに、ステークホルダーと共に学び、共に成長することにより、社会に貢献し、SDGsの達成に向け活動します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙資源の有効活用のため、DX化を促進することでドキュメントの電子化を図り、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <2021年の数値> 65,000枚(用紙購入実績)	<2030年に向けた指標> 30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 15%削減
社会	DX化を促進し、生産性を向上することで年次有給休暇の取得日数を増やす。またDX化に伴うIT人材を育成するために学生・求職者に対する無償講座を行う。 <2021年の数値> ①有給取得日数:平均5日 ②IT人材育成講座:実績無し	<2030年に向けた指標> ①平均10日 ②50人 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均7日 ②20人
経済	受託している職業訓練事業の就職率を向上させる。またより質の高い職業訓練を目指すために従業員の資格取得を推進する。 <2021年の数値> ①就職率:70% ②各種国家資格取得者の割合:43%	<2030年に向けた指標> ①80% ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①75% ②60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。